NEWS RELEASE

△□→ が が が が が が が が が

入替備蓄品で社会貢献できる新サービス「ストクル+」のテスト販売を開始

備蓄品寄付による社会貢献と経済的な負担の軽減を両立する新サービス 寄付したい企業と寄付を受け取りたいフードバンクを能美防災がマッチング

能美防災株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:岡村武士、資本金:133億2百万円、東証プライム市場)は、企業で入替のため不要となった備蓄品で社会貢献できる新たなサービス「ストクル+(以下ストクルプラス)」のテスト販売を9月1日より開始しました。



「ストクルプラス」には3つの特長があります。

- ①廃棄していた備蓄品を再利用することで社会貢献できる(SDGs 対応)
- ②備蓄品入替時において企業側、フードバンク側双方における業務負担が削減できる
- ③廃棄コストと同等でフードバンクなどへの寄付が実現できる

細切れされた業務を繋ぎ循環サイクルへ A機品は 高度したくないけど寄付先を原せない 気づいたら買は期限ギリギリだから開催 マッチング解決 企業様 フードバンク 寄付してほしいけど企業にコンタクトする余力はない ニーズにあった機器品が起しい 質断期解ギリギリと呼ば付けられない の演形解学リギリを行け付けられない



「ストクルプラス」は、すでに数件の実証実験を終え、企業側だけでなくフードバンク側の業務負担の削減及び、廃棄コストと同等での寄付の実現を確認できています。能美防災は、2024 年 4 月のサービスリリースを目指し、さらなるテスト販売を行い、フードバンクとの連携を強化していきます。 備蓄品の寄付を検討されているご担当者様からのご連絡をお待ちしております。

「ストクルプラス」は、中長期ビジョン施策の一つである「未来共創プロジェクト」の一環として生まれました。能美防災は引き続き、持続可能な社会の構築を「期待の先をカタチ」にした新たなサービスの創出と提供で目指していきます。

■本件に関する問い合わせ先

能美防災株式会社

総合企画室 山野、加藤

CS 設備本部 CS 営業部 府川

TEL: 03-3265-0218

■会社概要

名 称:能美防災株式会社

代表 者:代表取締役社長 岡村武士

所 在 地:東京都千代田区九段南 4-7-3

設 寸:1944年5月5日(創寸:1916年12月)

資本金:133億2百万円(東証プライム市場)

主な事業:各種防災設備・システムの企画、開発、設計、施工、保守と各種防災機器の設計、製造、販売

U R L: https://www.nohmi.co.jp



